

○ **提出書類【様式】**

【様式 1－1】 幼稚園教職 10 年経験者研修計画書

【様式 1－2】 幼稚園教職 10 年経験者研修報告書

【様式 2－1】 課題研究計画書

【様式 2－2】 課題研究報告書

【様式 3】 地域の幼稚園・保育所・小学校及び特別支援学校への依頼書（例）

（注）文書の形式は A 4 判縦、横書きとします。

- 特別支援学校の連絡先
- 幼稚園教職 10 年経験者研修評価表 ー参考例ー
- 研修計画書（例）
- 園内等における研修項目（例）
- 提出文書等チェックリスト

【様式1－1】**幼稚園教職10年経験者研修計画書**

研修者所属園名

研 修 者 名

◇総合教育センター等における研修

期日	研修名及び研修場所、主催者等	研修内容等

◇園内等における研修

期日	研修名及び研修場所、時間等	研修内容及び参加者等

栃木県総合教育センター所長 様

平成 年 月 日

上記を当該研修教員の研修計画とします。

(公立幼稚園)

市町村教育委員会教育長

印

(私立幼稚園)

幼稚園名

園 長 名

印

【様式1－2】

幼稚園教職10年経験者研修報告書

研修者所属園名

研 修 者 名

◇総合教育センター等における研修

期日	研修名及び研修場所、主催者等	研修内容及び成果等

◇園内等における研修

期日	研修名及び研修場所、時間等	研修内容及び成果等

栃木県総合教育センター所長 様

平成 年 月 日

上記を当該研修教員の研修報告とします。

(公立幼稚園)

市町村教育委員会教育長

印

(私立幼稚園)

幼稚園名

園 長 名

印

【様式２－１】課題研究計画書

平成〇〇年度教職１０年経験者研修課題研究計画書

園 名

氏 名

１ 研究テーマ

２ テーマ設定の理由

３ 課題研究の主な内容

【様式２－２】課題研究報告書

平成〇〇年度教職１０年経験者研修課題研究報告書

園 名

氏 名

1 研究テーマ

2 テーマ設定の理由

3 課題研究の主な内容

4 研究の成果と今後の課題

【様式3】地域の幼稚園・保育所・小学校及び特別支援学校への依頼書（例）

平成 年 月 日

受け入れ先名 様

幼稚園名

園 長 名

印

栃木県幼稚園教職10年経験者研修における学校等見学について（依頼）

栃木県教育委員会が行う標記の件に関しまして、下記のとおり依頼しますのでよろしくお願いいたします。

記

- 1 研修者職氏名
- 2 研修日
- 3 研修の目的

幼稚園名
電話番号
FAX番号

特別支援学校の連絡先

学 校 名	連 絡 先
県立盲学校	宇都宮市福岡町1297 ☎ 028-652-2331
県立聾学校	宇都宮市若草2丁目3-48 ☎ 028-622-3910
県立のざわ特別支援学校	宇都宮市岩曾町1177-2 ☎ 028-689-2655
県立わかくさ特別支援学校	宇都宮市駒生町3337-1 ☎ 028-622-3650
県立富屋特別支援学校	宇都宮市徳次郎町39-1 ☎ 028-665-2281
県立岡本特別支援学校	宇都宮市下岡本町2160 ☎ 028-673-3456
県立今市特別支援学校	日光市瀬尾1640-22 ☎ 0288-22-6417
県立国分寺特別支援学校	下野市柴6-2 ☎ 0285-44-5121
県立栃木特別支援学校	栃木市皆川城内町1053 ☎ 0282-24-7575
県立足利特別支援学校	足利市大沼田町619-1 ☎ 0284-91-1110
県立足利中央特別支援学校	足利市大月町871-3 ☎ 0284-41-1185
県立益子特別支援学校	益子町七井3650 ☎ 0285-72-4915
県立那須特別支援学校	那須塩原市下永田8丁目7 ☎ 0287-36-4570
県立南那須特別支援学校	那須烏山市藤田1181-152 ☎ 0287-88-7571



幼稚園教職10年経験者研修評価表 — 参考例 —

※評価の基準は以下の通り

A：在職期間が10年を経過した教諭に求められる一般的な程度を十分満たしている。

B：在職期間が10年を経過した教諭に求められる最低限の程度を満たしている。

C：在職期間が10年を経過した教諭に求められる最低限の程度を満たしていない。

幼稚園名	(研修前評価年月日) 平成 年 月 日 (研修後評価年月日) 平成 年 月 日
研修対象者氏名	(園長名) 印 (任命権者) 印

項目	種 類	詳 細 等	評 価			留意すべき事項
			A	B	C	
1 幼 児 の 保 育 に 関 す る 評 価 項 目	(1) 計画	① 園の教育課程の具体的実施計画として、長期、短期の指導計画を構造的に作成している。 ② 個々の幼児の理解と発達状況に対応した指導計画を作成している。 ③ 日々の保育の記録をとり、自ら検討するとともに教員間で話し合い、次の指導計画に生かしている。 ④ ティーム保育の場合に、互いの考えを十分に理解し合い指導計画を作成している。	研修前			
			研修後			
	(2) 環境の設定	① 幼児の自発的な活動を引き出し、ねらいを達成できる用具、材料を適切に準備し配置している。 ② 他学級との関係、自然環境、地域の特徴などを生かす保育の場の設定をしている。 ③ 季節や1日の流れなどの時間的要因も環境として捉え、保育に生かすよう配慮している。 ④ 幼児の実際の活動に合わせ、的確に環境を再構成できる。	研修前			
			研修後			
	(3) 保育の方法・展開	① 個々の幼児の特性を理解し、担当の幼児同士の関係を的確に把握している。 ② 温かい態度で受けとめることによって、幼児の緊張、不安をうまく解消している。 ③ 個々に応じた働きかけにより、信頼関係を早期に築くことができる。 ④ 幼児と共に動き、活動することを心から楽しむことができる。 ⑤ 幼児と共感し、満足感や心の安定を与えている。 ⑥ 活動の中で、善悪の判断、思いやりの気持ちなどを適切な言葉と行動で示している。 ⑦ 個々に応じた適切な援助を行っている。	研修前			
			研修後			
2 学 級 経 営	(1) 学級経営	① 個々の幼児を学級の一員として大切にすることで、幼児同士もお互いを大切にする学級になっている。 ② 施設設備の安全管理、幼児への安	研修前			

営その他に関する評価項目 2 学級経営その他に関する評価項目		全指導が万全である。	研修後		
	(2) 保護者への対応	① 家庭との連携が緊密で、個々の幼児について、入園前や家庭などでの生活の様子を把握し保育に生かしている。 ② 保護者と話をする機会をできるだけ設け、保育に生かすとともに子育ての相談相手となっている。 ③ 事故、問題などが起きた場合の保護者への説明、対応が迅速で的確である。	研修前		
			研修後		
	(3) 地域との関係	① 機会をとらえて地域の人に幼稚園を理解してもらうよう、努力している。 ② 地域の行事などに積極的に参加しようとする姿勢がある。 ③ 地域の人材、施設、自然などを保育に組み入れようという意識を持っている。	研修前		
			研修後		
	(4) 園務	① 園全体の運営方針・目標を把握し職務全般に反映させている。 ② 園の運営について自分のこととして常に考え、職員会議等においても建設的な発言をしている。 ③ 必要に応じて園長などにきちんと報告、連絡、相談を行っている。	研修前		
			研修後		
	(5) 向上心	① 自分の保育の評価を的確に行い、改善を図っている。 ② 園や連合会など職場が用意した研修機会に積極的に参加し資質向上に努めている。 ③ 自主的に園外の研修等に参加し、成果を実践に生かしている。 ④ 新しい保育の進め方、行事の在り方について創意工夫し、積極的に取り組んでいる。	研修前		
研修後					
3 研修履歴等の経験等	(1) 研修履歴				
	(2) これまでの勤務園における研修への関わり				
	(3) 研究団体における活動				
	(4) その他				
4 今後の研修方針	(研修終了後)				

研修計画書（例）

研修者所属園名

研 修 者 名

◇総合教育センター等における研修

期日	研修名及び研修場所、主催者等	研修内容等
5/○	開講式 講話「本県教育の現状と課題及び 10年経験教員への期待」	
7/○	幼稚園連合会主催 教頭主任講座 ○○県○○市○○幼稚園	保育参観 ・満3歳児クラスの保育 ・教材及び活動 ・地域や保護者との連携 ・特色 主任の役割について（講話） ・教員等の育成について ・園務のコーディネートについて ・園長の補佐機能について
8/○	幼児教育センター主催 特別支援教育研修A 総合教育センター	「子どもの発達とその支援」 ・指導に特別な配慮を必要とする子どもの理解と指導の 在り方
9/○	県立○○特別支援学校介護等体験 県立○○特別支援学校	特別支援教育の現場見学（説明） ・訓練の目的・自立支援の在り方 ・介護のしかた等の理解 介護等の体験 ・訓練及び介護の体験

◇園内等における研修

期日	研修名及び研修場所、時間等	研修内容及び参加者等
5/○	園内研修の企画・運営① （3時間） 自園	テーマの設定「行事について考える」 ・全職員で幼児の実態を明らかにし、テーマの設定に ついての協議 ・研究の方向性について決定 「行事を作るとは一遠足で出会わせたい物、ことー」 （全職員）
5/○	園内研修の企画・運営② （3時間） 自園	「テーマについての提案作成」（研修者） ・各クラスの遠足に向けての取組 ・遠足で子どもたちに体験してほしいこと、出会わせ たい物、こと、そのための準備 「研修計画の作成、役割分担の決定」 （職員の得意分野を生かす） ・行事についての文献提案（N、S先生） ・遠足についての昨年度の記録提案（K、H先生） ・行き先の提案（A、B、Y先生） ・配付資料の作成・準備
○○	園内研修の企画・運営③ （3時間）	「研修計画、役割分担について説明ー1」（研修者） ・テーマについて提案

	自園	・各教員からの資料に基づく提案 ・協議 ・協議の進行・まとめ (全職員)
〇〇	園内研修の企画・運営④ (3時間) 自園	「研修計画、役割分担について説明－2」(研修者) ・前回の記録と、さらに明らかにしたいこと ・次回の提案事項の作成・説明資料準備 ・6回目の研修の講師手配 ・職員に割り振った役割について助言 (全職員)
〇〇	園内研修の企画・運営⑤ (3時間) 自園	「行事について考える」 ・前回の記録と、さらに明らかにしたいことの説明 ・協議の進行・まとめ (全職員)
〇〇	園内研修の企画・運営⑥ (3時間) 自園	「外部講師による『幼稚園における行事の考え方』の講話と質疑」 (全職員)
〇〇	園内研修の企画・運営⑦ (3時間) 自園	「行事について考える」(研修者) ・シリーズで行ってきた園内研修のまとめの作成 (テーマの捉え、協議の内容、まとめ)
〇〇	自己点検・自己評価① (3時間)	「幼稚園の自己点検・自己評価－1」 ・自分の幼稚園の教育等に関する自己点検、自己評価について全職員に説明(研修者) ・自己点検、自己評価の実施 (全職員)
〇〇	自己点検・自己評価② (3時間)	「幼稚園の自己点検・自己評価－2」 ・全職員の点検結果をまとめる ・次回提案資料の準備(説明資料の形式)
〇〇	自己点検・自己評価③ (3時間)	「幼稚園の自己点検・自己評価－3」 ・結果のまとめについて提案(研修者) ・努力点、さらに伸ばしたい点について具体的な方策を考え、それを明記した保護者や地域の方対象のパンフレットを作成する。 (全職員)

平成 年 月 日

栃木県総合教育センター所長 様

上記を当該研修教員の研修計画とします。

(公立幼稚園)

市町村教育委員会教育長 印

(私立幼稚園)

幼稚園名

園長名 印

園内等における研修項目（例）

	項 目	内 容
保育の方法・展開	ア 指導計画の作成・検討 （指導案、評価、教材作成等）	○ 公開保育の日案を作成する。 園長をはじめ全職員で検討会を行う。
	イ 公開保育 ①園内を対象 ②保護者等を対象 ③未就園児の保護者等を対象	○ 公開保育を行う。保護者対象の場合、保育後に、保育の意図を説明する。
	ウ 保育研究	○ 保育研究（園長、教頭、主任、教員） ① 保育について（研修者） ② 協議（全員） ・子どもの学びについて ・環境の構成について ・教師の意図と援助について ③ まとめ（園長）
園内研修の企画・運営	ア 研修テーマの設定	研修テーマ例 ・教材研究「もの」を保育でどう生かすか ・教材研究「絵本」「歌」外 ・研究協議「行事について考える」 ・特別な支援を必要とする幼児の理解と指導 ・地域の自然を生かした活動 ・協同的な学びに焦点を当てた保育の研究
	イ 内容方法の検討 ・職員の得意分野を生かした研修への活用 ・研修テーマに迫るための資料準備	
	ウ 研修の実施（シリーズ化） 数回に分け、研修テーマを深める	
	エ 研修のまとめ ・研修テーマの捉え ・実践から ・結論	
課題研究	ア 総合教育センター等における研修の課題研究の検討と発表 （課題研究のテーマ例） A 身近な動植物に親しみをもって接し、生命の尊さに気付く、いたわったり大切にしたりするようになるためには、どのような物的・空間的環境の構成が必要か。 B 幼稚園における生活のしかたを知り、自分たちで生活の場を整えるようになるためにはどのような環境の構成が必要か。	○ 課題研究のテーマについて理解を深める。（4月） （例）A 幼児が身近な動植物に親しみをもつとはどういうことか。 幼児が生命の尊さに気付くとはどういうことか。 B 幼児が幼稚園における生活のしかたを知るとはどういうことか。 幼児が自分たちで生活の場を整えるというとはどういうことか。
		○ 保育実践での幼児の姿を記録にとる。 （4月～7月）

		○ 記録について園内研修等で、多角的に検討する。 (5月～9月) ○ テーマに沿って検討した結果をまとめる。 ・テーマの捉え ・実践から ・結論 (10月) ○ 園内研修で発表する。 (11月)
園 の 諸 課 題	ア 自己点検・自己評価	○ 「学校評価の手引」等を参考に自己評価を全職員 で実施する。 (12月) ○ 結果をまとめる。(主任等) ○ 結果について全職員で話し合い、各項目について 具体的な改善策を考える。 (1月～2月)
	イ 説明責任・情報提供	○ 評価の結果とそれの改善策を保護者や地域の方 向けのパンフレットとしてまとめる。 (2月～3月)
地 域 と の 連 携	ア 子育て支援	○ 外部講師等による講話・演習 「親からの相談、苦情を受けたとき」
	イ 「親と子の育ちの場」としての幼稚園の在り方	○ 行事等の企画 地域のボランティアや父親を巻き込んだ行事等の 企画 例・絵本の読み聞かせ ・地域の人材を活用した体験活動 ・スポーツ教室
そ の 他	ア 新規採用教員に対する指導	○ 教師としての心構えについて ○ 接遇について ○ 指導計画について ○ 保育について ○ 個人懇談のしかたについて ○ 幼児の危機管理について
	イ 地域環境探索	○ 保育に生かせる地域環境の实地踏査 ○ 地域環境のもつ教育的価値を一覧表にまとめる。

提出文書等チェックリスト

提出文書等	提出期限
☐ 研修計画書	6月末
☐ 課題研究計画書	8月26日（第4日）
☐ 課題研究報告書	11月20日（第5日）
☐ 研修報告書	3月末(公立幼稚園) 2月末(国・私立幼稚園)